

年間テーマ：『共有・共感・共振・共鳴』～成長はみんなのために～

社内木鶏全国大会



当社では21年9月より人間学を学ぶ月刊誌「致知」を使った社内木鶏会を毎月開催しています。全国で1370社が同じように開催している中の全国から代表4社が導入しての変化を映像・社員代表・社長・エールという流れで行い、感動大賞を当日参加者が決めるというものであります。

今年は、渋谷に本社を置く「シンゾーン」が感動大賞を受賞しました。ルミネ横浜にも店舗を構える会社で、デニムに似合う、上質なカジュアルがコンセプトで、社員の9割が女性で、これまでの製造業や、運送業とは一味違った新しい風が吹かれた感がありました。

そんな中で、最後は毎回必ず「萬燈行」を社員の皆さんが大きな声で読み上げます。詳しくは左写真をご確認頂ければと思います。混とした時代であるからこそ、今の現状を打破するのは、他でもない自分自身の動きなんだということです。何かあると、誰かのせいにしてたり、政治が悪い・環境が悪いと外にその責を求めがちであります。政治では何も変わりませんが、与えられた状況の中で、いかに最善な動きをするか、し続けることが大切であります。

時代は大きく変わってきています。変化し続けることで生き残っていくことができます。逆に現状維持、変化しないことを選択すると生き残っていきません。45周年の今年、大きな変化を前向きに捉え、共に前に進んでまいります。

暑い暑い夏の間もなくやってきました。くれぐれも体調変化に敏感になって、無理しすぎないように宜しく願います。

9月7日皆様にお会いできることを楽しみにしています。

代表取締役社長 川口大治

まだまだ足りないポイント活。

独自の物価高騰対策として、ポイントを活用して、1円でも安く日々の買い物ができるように心掛けています。主に利用するスーパーマーケットやドラッグストア、家電量販店などのポイントカードやアプリを持つようにしています。お財布の中にはポイントカード、スマホの待受け画面にはアプリのアイコンが多く並んでいます。ポイントカードやスマホを忘れて買い物したときは、すぐ損をした気になります。また、レジでポイントカードが見当たらず焦りながら探し続け、後方の方には迷惑を掛けることがあります。ポイントを貯めるためには仕方がないと自己中心的なところもあります。以前は、雑貨、衣料品のチェーン店では、いつ、どの店舗で買ったとしても同じと思っていました。今は、少しでも多くのポイントが貯まる店舗での購入をするようにしています。ポイントは2倍・3倍・5倍になるドラッグストアなどでは、その時に合わせて買い物をしますが、ポイント目的に無駄使いをしてしまうことがあります。また、電子マネーにチャージするとポイントが貯まるものや、クレジットで貯めたポイントの使い道は、日ごろの買い物でポイントを使用して支払いますが使用ポイントが大きいとすぐ得をした気がしません。でも、貯めたポイントを大切に貯めたままにして、いつの間にかポイントが失効していることもあり、残念に感じます。今後は失効ポイントを極力なくすようにします。ポイント活は、手軽にポイントを貯めて現金同様に使うことで、物価高騰のありがたい味方です。キャッシュレス決済を踏まえ、賢く効果的に買い物したいと思えます。

本社
風能紀子



稲盛和夫と長淵剛



お二人は鹿児島生まれで、共通点は薩摩男児・熱い男です。長淵剛さんが稲盛和夫さんと出逢い得た教訓の話です。大切なことを幾つも教わったが心に残っている言葉として「人のために生きろ」「自分の命は自分のものではない。借りものだから、生まれた時より少しも魂を美しく磨いてお返しするんだ」「自分、自分という生き方には限界がある。そうではなくてこの人を喜ばせたいと思った瞬間から限度を超えていく」です。ビジネスと音楽の世界で成功を遂げた二人ですが、ともにどん底を経験しながらも故郷を大切に熱く生き抜いた二人・素晴らしい。

優良従業員表彰

多摩事業所・大竹主任が神奈川県ビルメンテナンス協会より優良従業員表彰を受賞しました。川崎市立多摩病院（聖マリアンア医科大学運営）にて院内清掃作業に従事してもらっています。仁藤所長を補佐し、30名弱の仲間と共に日々、協力し合いなが



がら取組んでいます。市立病院なので利用される市民目線が厳しく、美観や衛生面が行き届いていないと苦情につながり緊張感を維持しながらより良い現場づくりに取り組みんでいます。手が足りずお知り合いの方であれば是非とも紹介ください。

第58回社内木鶏会 「人間を磨く」

「幸福は最初不幸の形をして現れるのが常である」人間として生を受けた以上は、将来多かれ少なかれ、苦勞が降りかかってくるが、その際に悲観は禁物であるとあります。苦勞のどん底から人生の教訓を掘り当てるまで耐え抜くことで、初めて私たちは一人前の人間になれる。素質があっても、優秀であろうとも当面する仕事に没頭することが大切。出来なければ世間から見捨てられついに朽果てる外ないと手厳しいメッセージがあります。今回の表紙は井村雅代さんで、とても厳しいスイムの日本代表コーチの印象ですが、一番嫌いな言葉は「頑張ろう」だそうです。それは人それぞれのレベルがあり、人によりまたその時々によって違い、そもそも生きるとは頑張ることではない。



そのような言葉で逃げずは駄目です。変化を楽しむことも人間を磨くこと生きていく限り自分を固守するのではなくいろんなものに影響を受け変化・進化し昨日より成長させることが肝心です。

健康診断・ストレスチェック

先月のYSメールにて健康診断をお知らせ致しました。例年とは違い受診期間が10月までと短くなりましたので、早めに受信手続きをお願い致します。それは別に今月の給与明細と一緒にストレスチェックの用紙を同封しております。自分がどれだけストレスを感じているかを客観的に把握し、自覚症状がひどくならない前に対処できるようにするためです。難しいことはありませんので、軽い気持ちで記入・提出をお願い致します。

無災害記録

275日（6月20日現在）

管理事業部 齋藤

6月に誕生日を迎えられた皆様です

- 渡部かつ江さん
- 千葉裕美子さん
- 加藤智恵子さん
- 比良 久代さん
- 小山 直子さん
- 一ノ関久美子さん
- 浦島 利江さん
- 佐藤由美子さん
- 沖田 孝二さん
- 長島 繁子さん
- 徳永 誠一さん
- 山川 夏輝さん
- 川原 美雪さん
- 加藤 好平さん
- 長井 清さん
- 秋本 正人さん

◇編集後記

お誕生日おめでとうございませう。今年に入り体調を崩されてくる方が増えてきています。社員もスタンプの方々も高齢化が進み、若い頃とは明らかに体力・筋力が落ちています。夏ですが、暑い運動を続け軽度の睡眠不足が続く食生活のつと寝眠にも気を